

第 1 5 期

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

事 業 報 告 書
活 動 計 算 書
財 産 目 録
貸 借 対 照 表

特定非営利活動法人いわむら一斎塾

平成31年度・令和元年度の事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人 いわむら一斎塾

1 事業の成果

- ① 当塾の理念である「人づくり心そだては、まちづくり」を各事業のなかで実施しました。
- ② 定例となっている「言志四録」講読会は、当塾が最も大切にしているもので平成8年7月から始め、今年度末には通算262回を迎えました。会員の高齢化とそれに伴う退会が進み出席者が減少していますが、一方で若い方の入会もあり自己修養のため粛々と会を進めています。
- ③ 特別公開講座「いわむら一斎塾」は13年目を迎えました。「とうしん地域振興協力基金」の協力を得て3回の講座を開催しました。普段聞かれない話を聞くことができ多くの方の「心そだて」に役立っています。
- ④ 本年度も恵那市教育委員会生涯学習課からの委託を受け「郷土の先人を学ぶ」をテーマに3回の講座を開催しました。地元の身近な先人を学び今の自分の生き方に参考になったとの感想を聞きました。また、講師の感想として、地元の小中学校の「先人教育」のお手伝いをしたいと話しておられました。また、とうしん学びの丘エールの委託を受け、「佐藤一斎に学ぶ人材育成講座」を2回開催しました。
- ⑤ 依頼により、学校や企業・諸団体などへ出前授業や講演などに出掛けました。アニメ「おじいちゃん とぼく～言志晩録60条の巻～」を上映したのち、「佐藤一斎」や「言志四録」へと話を進めるため受講者にはより理解が深まり興味が更に深まったようです。
- ⑥ 情報誌「塾報いわむら一斎塾」を春（定期総会：第26号）と秋（言志祭：第27号）に発行し、会員への情報提供と会員相互の親睦や一般の方たちへの広報に役立てております。
- ⑦ イベントやフォーラムなどの開催と協力については、PHP総研主催の「歴史を生かした、人づくり心そだては まちづくり シンポジウム」が東京・霞山会館で開催され、当塾からも参加し実践発表（20分間）を行いました。また、参加した全国各地の方々と情報交換や親睦を深めました。
なお、令和2年2月29日（土）の岩村町の文化発表会芸能発表祭で、絵本「おじいちゃん とぼく」の朗読を発表する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になりました。
- ⑧ 岩村のまちづくり団体「ホットいわむら」と連携し、体験プログラム「いわむら五っこ」を実施しました。テーマは「藩校『知新館』で学ぶ佐藤一斎と『言志四録』」で、アニメの上映後、町なかの碑文めぐりと知新館で言志四録の素読会を行いました。参加者は1名でしたが普段体験できないことが体験できたと喜んでいただきました。
- ⑨ 岩村町内の各まちづくり団体と小中学校で組織する「地域学校協働活動事業～自分とふるさとを愛する子を育てる岩村プラン～」が文部科学大臣賞を受賞しました。一斎塾も10年来、学校での「先人学習」のお手伝いをしていますが大変うれしく思っています。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位: 千円)
定例学習会の開催	「言志四録」講読会 ・「言志晩録」の講読 ・「論語」の素読 ・活動の報告・連絡など (毎回、会の始めには「恵那市生涯学習のまち宣言文」を朗読する)	(A) 毎月第二土曜日 午後7時30分～ 午後9時30分 (B) 岩村コミセン・チヨリ村 (C) 3人	(D) 会員と一般 (E) 延べ72名	0.0
公開講座及びワークショップの開催	【一般市民向け「特別講座」】 ・第1回 ～岩村の歴史を学ぶ～ 「岩村城とその城下町」 (講師 三宅 唯美氏)	(A) 6月15日(土) 午後1時30分～ 午後3時 (B) 岩村コミセン (C) 3人	(D) 会員と一般 (E) 30名	129.0
	・第2回 「下田歌子と和歌」 (講師 大井三代子氏)	(A) 7月20日(土) 午後1時30分～ 午後3時 (B) 岩村コミセン (C) 3人	(D) 会員と一般 (E) 40名	
	・第3回 「佐藤一斎の『言志四録』にみる『象徴』と『機』～時代を超えた共感性と解決性」 (兼～第23回言志祭～佐藤一斎まつり～記念講演) (講師 上寺 康司氏)	(A) 10月26日(土) 午後1時30分～ 午後3時 (B) 岩村コミセン (C) 3人	(D) 会員と一般 (E) 63名	

	<p>【ワークショップの実施】 「藩校『知新館』で学ぶ佐藤一齋と『言志四録』 （勝川家でアニメ「おじいちゃん」とぼく」を鑑賞後、本町通りの「言志四録」の彫板と碑文を巡り、藩校「知新館」で「言志四録」の素読を行う）</p>	<p>(A) 5月26日(日) 7月22日(日) 8月18日(日) 10月20日(日) 11月10日(日) 3月22日(日) 3月29日(日) いずれも、午後1時～午後3時 (B) 勝川家、本町通り、藩校「知新館」 (C) 8人</p>	<p>(D) 一般・家族 (E) 1名</p>	<p>0.0</p>
	<p>【受託事業】 ・ 恵那市生涯学習課 「郷土の先人を学ぶ」 第一回 梅村 庄次郎(山岡町) 「北海道開拓の功労者」 講師 梅村 安範氏(山岡町)</p>	<p>(A) 11月9日(土) 午後1時30分～午後3時 (B) 岩村コミセン (C) 8人</p>	<p>(D) 市民、一般 (E) 35名</p>	<p>39.4</p>
	<p>第二回 橋本 幸八郎(明智町) 「地域自治の功労者」 講師 橋本 典明氏(明智町)</p>	<p>(A) 12月7日(土) 午後1時30分～午後3時 (B) 市役所会議棟 (C) 8人</p>	<p>(D) 市民、一般 (E) 40名</p>	
	<p>第三回 山本 誠之助(笠置町) 「毛呂窪地区の開発と教育に貢献」 講師 樋田 一成氏(笠置町)</p>	<p>(A) 令和2年 2月1日(土) 午後1時30分～午後3時 (B) 毛呂窪公民館 (C) 8人</p>	<p>(D) 市民、一般 (E) 75名</p>	

	<p>【受託事業】</p> <p>・とうしん学びの丘エール 「佐藤一斎に学ぶ 人材育成講座」</p> <p>第一回 「岩村藩の教育と佐藤一斎」 講師 鈴木 隆一氏 (いわむら一斎塾)</p>	<p>(A) 11月8日(金) (B) とうしん学びの丘エール(多治見市) (C) 3人</p>	<p>(D) 企業人、一般 (E) 70名</p>	42.0
	<p>第二回 「継続こそ上達の道」 講師 中尾 昭公氏 (名古屋セントラル病院長)</p>	<p>(A) 11月9日(金) (B) とうしん学びの丘エール(多治見市) (C) 3人</p>	<p>(D) 企業人、一般 (E) 50名</p>	
講師の派遣	学校・企業・各団体、岩村三学塾等からの依頼により講師を派遣	<p>(A) 年間32回 (B) 岩邑小学校、土岐マーカーなど (C) 1人</p>	<p>(D) 小学生から老人まで (E) 約600名</p>	0.0
情報誌の発行	会員やその他多くの方へ活動状況や情報を提供 (「塾報いわむら一斎塾」 第26号、第27号)	<p>(A) 5月18日、10月26日 (B) 一斎塾事務所 (C) 8人</p>	<p>(D) 会員及び一般 (E) 各300部印刷</p>	48.4
書籍等の発行	「名言録集」の増刷など	<p>(A) 通年 (B) 市内印刷所 (C) 30人</p>	<p>(D) 子どもから大人まで (E) 不特定多数</p>	37.0
書籍・資料等の収集	佐藤一斎関係の図書、掛け軸など	<p>(A) 通年 (B) 全国 (C) 3人</p>	<p>(D) 会員 (E) 不特定多数</p>	11.0
イベント・フォーラムの開催と参加	・第23回「言志祭」の共催	<p>(A) 10月26日 (B) 銅像前、岩村コミセン (C) 15人</p>	<p>(D) 小学6年生、一般 (E) 70人</p>	0.0
	・嚶鳴フォーラム	<p>(A) 11月15日・16日 (B) 揖斐郡大野町 (C) 10人</p>	<p>(D) 一般 (E) 100人</p>	

イベント・フォーラムの開催と参加	・PHP総研主催シンポジウム	(A) 12月7日 (B) 東京・霞山会館 (C) 3人	(D) 一般 (E) 120人	
	・岩村町芸能発表会参加 (コロナウイルスのため中止)	(A) 令和2年 2月29日 (B) 岩村コミセン (C) 8人	(D) 一般 (E) ?	

平成31年度・令和元年度活動計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人 わむら一齋塾

単位：円

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
入会金収入	3,000		
正会員会費収入	138,000		
賛助会員会費収入	0		
協力会員会費収入	0	141,000	
2 事業収益			
書籍等販売事業収入	743,806		
特別講座事業収入	21,000		
ワークショップ参加料	0	764,806	
3 その他収益			
寄付金収入	0		
助成金収入	450,000		
受取利息	12		
雑収入	18,440	468,452	
経常収益計 (A)			1,374,258
II 経常費用			
1 事業費			
言志四録講読会事業費	0		
特別公開講座事業費	129,000		
ワークショップ事業費	0		
フォーラム・言志祭	0		
受託事業費	81,390		
情報誌発行事業費	48,416		
書籍等の印刷事業費	37,059		
書籍・論文等収集費	11,000		
イベント・フォーラムの開催と参加	0		
事業費計		306,865	
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
人件費計		0	
(2) その他の経費			
福利厚生費	15,000		
会場費	0		
旅費交通費	0		
通信運搬費	103,228		
消耗品費	71,731		
他団体年会費	5,700		
広告宣伝費	0		

	水道光熱費	0	
	賃借料	97,920	
	保険料	0	
	会議費	0	
	租税公課	600	
	交際費	9,420	
	支払利息	0	
	支払手数料	4,532	
	雑費	0	
	現金過不足	0	
	その他経費計		308,131
	管理費計		308,131
	当期支出合計 (B)		614,996
	当期経常増減額 (A) - (B)		759,262
III	経常外収益		
	1 固定資産売却益	0	
	経常外収益計		0
IV	経常外費用		
	1 過年度損益修正損		0
	経常外費用計		
	税引前当期正味財産増減額		759,262
	法人税、住民税及び事業税		0
	当期正味財産増減額		0
	前期繰越正味財産額		2,237,693
	次期繰越正味財産額		2,996,955

平成31年度・令和元年度 貸借対照表

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人 いわむら一斎塾

科 目 ・ 摘 要	金 額 (単位：円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	2,996,955		
流動資産合計		2,996,955	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
什器備品			
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			2,996,955
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
三 正味財産の部			
前期繰越正味財産		2,237,693	
当期正味財産増加額		759,262	
正味財産合計			2,996,955
負債及び正味財産合計			2,996,955

平成31年度・令和元年度 財産目録

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人 いわむら一斎塾

科 目 ・ 摘 要	金 額 (単位：円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
ゆうちょ銀行普通預金	1,075,203		
十六銀行普通預金	1,486,164		
東濃信用金庫普通預金	435,588		
流動資産合計		2,996,955	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			2,996,955
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			2,996,955